

技術研究発表会における特別講演

No	年度	技術研究発表会						
		実施日	場 所	特 別 講 演			論文数	参加者
1	S 60	61. 3. 7	自治会館	小渡敏彦	北海道開発局	道路トンネルの現状と計画	—	300名
				太田正和 大沼憲昭	日本道路公団	道央自動車道美咲トンネル工事施工概要		
2	S 61	62. 2. 13	北海道大学 学術交流会館	山本 稔	東京都立大学	トンネル技術の現状と展望	7 編	279名
3	S 62	63. 2. 10	北海道大学 学術交流会館	櫻井春輔	神戸大学	トンネルにおける現場計測の現状と展望	9 編	274名
4	S 63	H1. 2. 17	北海道大学 学術交流会館	足立紀尚	京都大学	NA TMにおける計測	6 編	313名
5	H元	H2. 2. 16	北海道大学 学術交流会館	今田 徹	東京都立大学	トンネルの内空変位とその対応策	6 編	332名
6	H 2	H3. 2. 15	北海道大学 学術交流会館	水谷敏則	建設省土木研究所	トンネルの計測管理	6 編	333名 (5周年記念)
7	H 3	H4. 2. 28	北海道大学 学術交流会館	西松裕一	東京大学	岩盤の時間依存性挙動とトンネル支保の設計・ 施工	6 編	295名
8	H 4	H5. 2. 19	北海道大学 学術交流会館	猪熊 明	建設省土木研究所	道路トンネル技術の最近の動向	6 編	296名
9	H 5	H6. 2. 25	北海道大学 学術交流会館	山本 稔	東京都立大学	トンネル技術の現状と将来	6 編	292名
10	H 6	H7. 3. 3	北海道大学 学術交流会館	定塚正行	(財) 高速技術センター	トンネルの機械化施工の将来展望	6 編	335名
—	H 7	中止						
11	H 8	H9. 3. 10	北海道大学 学術交流会館	櫻井春輔	神戸大学	地震とトンネル	4 編	275名 (10周年記念)
				田村喜子	作家	トンネルと私		
12	H 9	H10. 2. 20	北海道大学 学術交流会館	三浦 克	日本道路公団	トンネル建設とコスト削減	5 編	262名
13	H10	H11. 2. 26	北海道大学 学術交流会館	朝倉俊弘	(財) 鉄道総合技術研究所	山岳トンネルの変状と対策	5 編	288名
				三浦基弘	東京都立田無工業高等学校	東京の地下探検旅行		
14	H11	H12. 2. 25	北海道大学 学術交流会館	小野紘一	京都大学	アジアにおける天然ガスパイプラインの建設	5 編	294名
				佐藤 久	(社) 日本トンネル技術協会	トンネル施工法の変遷と特有災害の教訓		
15	H12	H13. 2. 23	北海道大学 学術交流会館	今田 徹	東京都立大学	トンネルの耐久性について	6 編	257名 (15周年記念)
				高崎英邦	日本大学	プロジェクトマネジメントとトンネル		
16	H13	H14. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	大西有三	京都大学	不連続性岩盤解析手法のトンネルへの適用	6 編	314名
				佐藤 久	(社) 日本トンネル技術協会	トンネル工事における粉じん対策について		
17	H14	H15. 2. 28	かでる2・7	城間博通	日本道路公団試験研究所	J Hにおけるトンネル技術と課題	7 編	253名
18	H15	H16. 2. 27	札幌コンベンションセン ター	森 訓保	北見工業大学	トンネル雑感	10 編	260名
19	H16	H17. 2. 28	札幌サンプラザ ホール	清水則一	山口大学	GPSによる世界最高精度三次元変位連続計測シス テムの開発と実用化	8 編	261名
20	H17	H18. 2. 24	北海道大学 学術交流会館	西村和夫	首都大学東京	トンネル技術の現状と課題	7 編	275名 (20周年記念)
				Jianxun Chen	長安大学公路学院	中国における道路トンネルについて		
21	H18	H19. 2. 23	北海道大学 学術交流会館	真下英人	(独) 土木研究所	トンネルの維持管理とリニューアル技術の現状 と課題	7 編	226名
22	H19	H20. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	嘉門雅史	京都大学	建設リサイクルと地盤汚染	7 編	198名
23	H20	H21. 2. 20	北海道大学 学術交流会館	芥川真一	神戸大学	「応力を計る」技術と「変位を現場で可視化す る」技術の開発	7 編	177名
24	H21	H22. 2. 26	北海道大学 学術交流会館	亀岡美友	(社) 日本建設機械化協会 施工技術総合研究所	山岳トンネルの調査、設計、施工と 施工結果	8 編	180名
25	H22	H23. 2. 18	北海道大学 学術交流会館	大西有三	京都大学	「走行型計測技術による健全性評価の実用化」 および「簡易型地下水制御解析法の適用性」に ついて	9 編	171名 (25周年記念)
26	H23	H24. 2. 24	北海道大学 学術交流会館	進士正人	山口大学	「デジタルカメラによる粉塵濃度簡易測定とト ンネル軸方向変位計測による地山予測法の提 案」	7 編	156名
27	H24	H25. 2. 22	北海道大学 学術交流会館	蔣 宇静	長崎大学	「都市部山岳トンネル施工における地表面沈下 の予測評価と対策工の選定」	8 編	184名
28	H25	H26. 2. 28	北海道大学 学術交流会館	茨木 希	オハイオ州立大学 北海道大学	「もしアイドルグループがトンネル掘削ずりの 『マネジメント』をしたら：サイト概念モデル による評価と国内での実施例」	7 編	172名

29	H26	H27. 2. 27	北海道大学 学術交流会館	小島芳之	公益財団法人 鉄道総合技術 研究所	「トンネルの維持管理技術（鉄道の現状と最近 の研究）」	8 編	176名
30	H27	H28. 2. 26	アスティ45 ACU会議室	櫻井春輔	神戸大学名誉教授 広島工業大学名誉教授	「トンネルに何故安全率はないのか？」	6 編	189名 (30周年記念)
31	H28	H29. 2. 24	北海道大学 学術交流会館	砂金伸治	国立開発研究法人 土木研究所	「トンネルの設計、施工と維持管理～時代に 応じた技術とは～」	8 編	199名
32	H29	H30. 2. 23	北海道大学 学術交流会館	木村 亮	京都大学	「最近かかわったトンネル関連技術と発想の転 換による面白技術の紹介」	7 編	198名
33	H30	H31. 2. 15	北海道大学 学術交流会館	京谷孝史	東北大学	「初期ひずみ法による地山の膨潤挙動の力学的 取り扱いとその応用例」	6 編	177名
34	R1	中止	—	—	—	—	—	—
35	R2	R4. 3. 5 ～ R4. 4. 30	オンデマンド 配信	—	—	—	7 編	(視聴申込数) 180名
36	R3	R4. 3. 4 ～ R4. 3. 31	オンデマンド 配信	藤井義明	北海道大学	「岩盤のクリープ破壊における時刻と規模の予 測」	6 編	(視聴申込数) 115名